平成 29 年 6 月　吉日

# 「自然斜面の安定化技術」に関する講習会のご案内

自然斜面安定化技術講習会
運営事務局

拝啓　時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

近年、自然環境や景観保全に対する意識の高まりから、斜面防災においても斜面の樹木を活かせる、「自然斜面の安定化技術」が注目されています。

この技術は景観や環境を保全できるだけでなく、国土強靭化に寄与できる防災技術として、平成２７年３月には、「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靭化大賞）２０１５」最優秀賞受賞の栄誉にあずかりました。（対策技術；ノンフレーム工法）

さらには、昨年度「**平成 28 年度治山林道必携**」に施工歩掛が掲載されました。

また、自然斜面の地質調査に適した SH 型貫入試験は、地盤調査の技術として「地盤調査の方法と解説」（公益社団法人地盤工学会）を始め、各種指針等にも掲載頂く等、自然斜面の調査・対策技術はその活用実績を年々拡大しています。

そこで、自然斜面防災の最新の知見や、調査・対策技術に関してご説明させて頂く機会を設けたいと考え、自然斜面の防災技術の発展に真摯に取り組んでいる２つの研究会が合同で、講習会を開催する運びとなりました。

斜面防災に関心をお持ちの皆様のご参加を、心からお待ち申し上げます。

敬具

記

**1. 開催日時**　　**平成 29 年 8 月 1 日（火）　10 時 30 分～17 時 00 分**
（受付開始　10 時 00 分）

**2. 講習会場**　　**鹿児島県市町村自治会館　　401会議室**
〒890-0064
鹿児島市鴨池新町 7-4　（県庁前）

**3. 参 加 料**　　**無　料**

**4. CPD ポイント**　　地盤工学会ならびに森林分野（JAFEE）の CPD プログラム
ＪＣＣＡ認定プログラム　単位申請中
（最大限認定された場合、**5.0～5.5 ポイント**となる見込みです）

※建設系 CPD 協議会加盟の他団体での CPD 単位申請については、各団体の問合せ窓口までお問合せ下さい。

**5. 申込要領**　　下欄の参加申込書に所定事項を記入し、そのままの用紙で事務局宛に FAX でお申込みください。

＜申し込み期限＞　**平成 29 年 7 月 24 日(月)**

(先着 70 名様。応募者多数で受け付けられない場合、事務局からご連絡致します。)

**6. スケジュール(案)**

| 時　間 | 内　　容 | 講　師 |
|---|---|---|
| 10:30～10:35 | 開　会　挨　拶 | |
| 10:35～11:30 | 斜面の地質的特徴と調査方法<br>（ＳＨ型簡易貫入試験） | 表土層調査技術研究会<br>藤川　富夫 |
| 11:30～11:45 | 質　疑　応　答 | |
| 11:45～12:35 | 昼　休　憩 | |
| 12:35～13:55 | 自然斜面に適応した地山補強土工法<br>（ノンフレーム工法）について<br>（概要・施工事例） | ノンフレーム工法研究会<br>技術委員　衛藤智徳 |
| 13:55～14:05 | 休　　憩 | |
| 14:05～15:10 | 自然斜面補強土工法<br>（地山補強土工法について）<br>ノンフレーム工法（施工方法等） | ノンフレーム工法研究会<br>技術委員長　岩佐　直人<br>技術委員　　衛藤智徳 |
| 15:10～15:25 | 質　疑　応　答 | |
| 15:25～15:35 | 休　　憩 | |
| 15:35～16:45 | 特別講演　「降雨時の表層滑り型崩壊に関する最近の研究動向」 | 鹿児島大学学術研究院　理工学域工学系　酒匂一成　准教授 |
| 16:45～17:00 | 質　疑　応　答 | |
| 17:00 | 閉　　会 | |

※開会・閉会時刻以外のスケジュールは、若干変更させて頂く可能性がございます。

**＜お問い合わせ先＞**

自然斜面安定化技術講習会運営事務局（向井）TEL03-3630-2173、FAX03-3630-2642

〒135-0042　東京都江東区木場 2-17-12　（日鐵住金建材㈱気付）

---

**参加申込書**

鹿児島県鹿児島市　会場

**FAX:03-3630-2642**　　自然斜面安定化技術講習会 運営事務局宛

企業・団体名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

TEL＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　FAX＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

| 所属部署名 | 役職名 | お名前 | 備考 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |